



第 26 号

令和4年3月

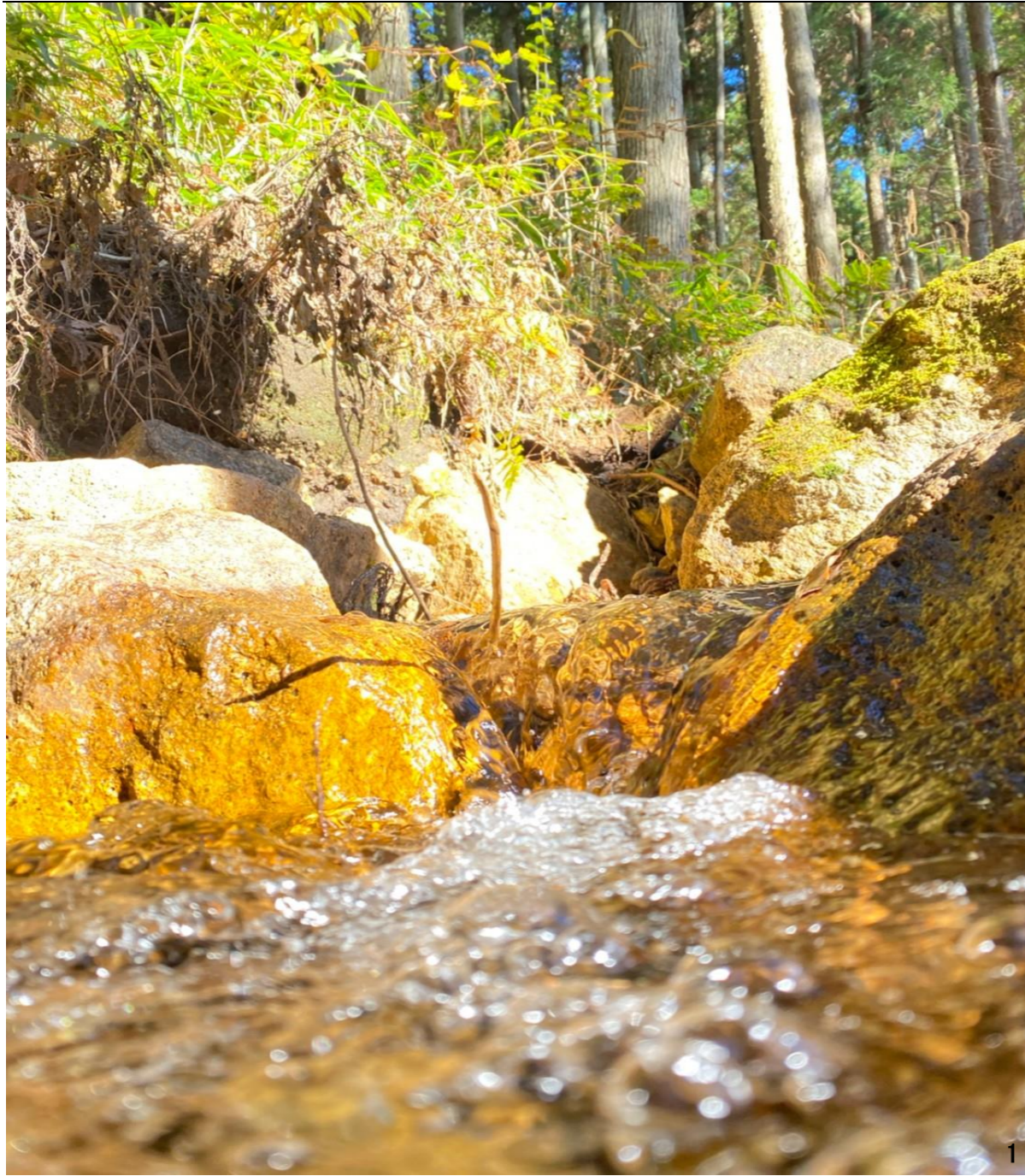
宇都宮市冒険活動センター

〒321-2102
宇都宮市篠井町1885-1
TEL.028 (669) 2441
FAX.028 (669) 2240

ぼうけん



探しに行こう
自然からの贈り物



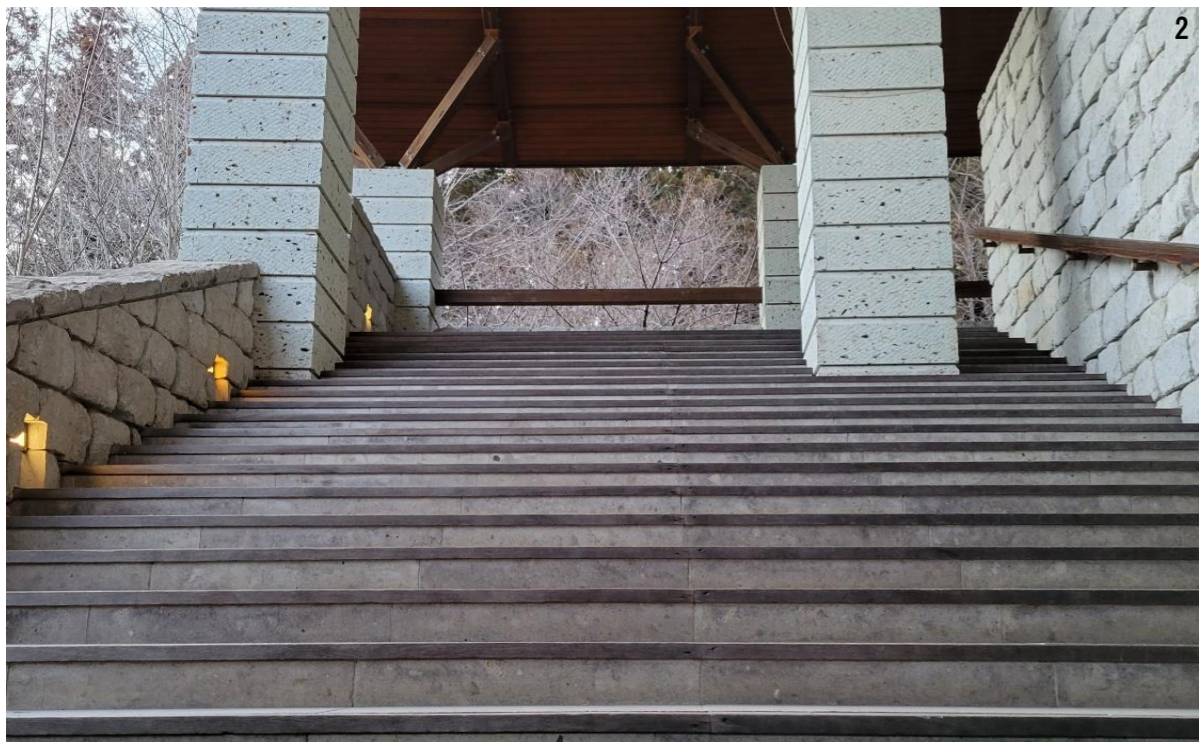
1



5

自然は最高の
映える場所

冒険活動センターでは、里山の豊かな自然を眺めることができます。今は、フォトスポットと呼ばれるところが色々な場所にあります。自然こそが最高のフォトスポットだと思います。ぜひ、写真撮影に気軽にお越しください。



2



3



4

1. 園内を流れる沢/2. レストランへ続く大谷石の階段/3. わんぱく広場にあるカキノキ/4. 冒険のつり橋/5. 展望台付近からの景色

家族や友人と
冒険で、
ひと遊び。

職員
イチオシ

登山



センター後方には、宇都宮アルプスと呼ばれる連峰があります。たくさんのコースがあり、自分のレベルに合わせて挑むことができます。また、空気が澄んでいると東京スカイツリーを見ることができるかも!!

園内散策ゲーム



センターで提供できる散策型ゲームは4つあり、受付で声をかけていただければどなたでも挑戦することができます。大人から子供まで楽しめるゲームばかりですので、チャレンジしてみてください!

ディスクゴルフ



ディスクゴルフとは、ゴルフボールの代わりにフライングディスクを使用し、何投でゴールに入れることができるか競うスポーツです。センターには難易度の違う3つのコースがあるので、家族や友達と競い合ってみてはいかがでしょうか?



愛犬のお散歩にも

園内では、ペットとお散歩をすることができます。公園内はとても広く、坂道も多いため、一緒に歩くだけでもかなりいい運動になります。愛犬と写真を撮ったり、一緒に遊んだり思い出を作ってみてはいかがでしょうか?

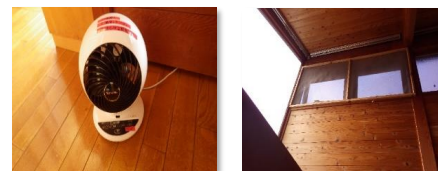


楽しい週末を冒険で

冒険活動センターは、篠井富屋連峰・榛名山の中腹にあり、宇都宮市街地では感じる事ができない豊かな自然を感じることができる公園です。宿泊体験を伴う活動を行うだけでなく、園内を自由に散策したり、無料のアクティビティーを行ったりすることもできます。

自然の中でご家族や友人と体を動かして、リフレッシュしませんか?

ロッジ



ロッジは、長い階段をのぼった山の中腹に位置しています。また、室内は、ぬくもりのある木でできています。感染症対策としては、ロッジのホール入口に手指消毒剤を設置、全室サーキュレーター設置、天窓の常時開放、和室の定員を間引く等を行っています。部屋にテレビはありません。自然の中で、一緒に宿泊した方との時間を大切に過ごしてください。



常設テント

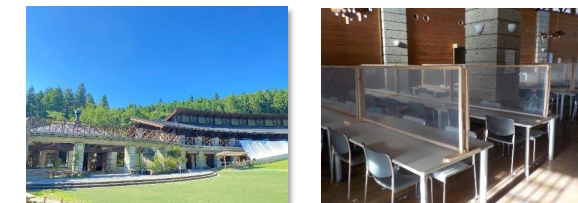
常設テントは、木々に囲まれた場所に位置しています。内張り外張りの二重構造になっています。

感染症対策としては、1張の定員を間引く、全張サーキュレーター設置等を行っています。利用期間は、4月～10月いっぱいまでとなります。また、シュラフ(寝袋)を有料(140円)で貸出していますので、気軽にキャンプ体験ができます。

夏休みは、人気の宿泊場所です。ぜひ、夜の自然を満喫してみてください。



レストラン



レストランは、センターハウスの2階に位置しています。感染症対策としては、入口に手指消毒剤設置、各テーブルにパーテーション設置等を行っています。利用される場合は、利用日の2週間前までに予約となります。詳しくは、センターまでお問い合わせください。

癒し時間を冒険で

冒険活動センターでは、利用者の皆様が安心してご利用いただけるよう、清掃業者やセンター職員による清掃・消毒をはじめとした、新型コロナウイルス感染症対策を行っております。宿泊や散歩など、自然の中でんびりとした時間を過ごすことで、心と身体が癒されることまちがいないし。

ほっと一息
冒険で、
ひと休み。

新型コロナウイルス
感染症対策



「今だからこそ、自然体験活動を」

宇都宮市冒険活動センター 所長 須田 浩太郎

昨年4月に所長に就任してから、コロナ禍が続いている中での冒険活動センターの1年間の事業が終わろうとしています。この1年は学校受入や一般の方の宿泊や日帰りの利用受入に、職員一丸となって対応してきました。常にコロナの感染状況を注視しながら対応していく毎日でしたが、感染拡大のために主催事業4つの内、3つが中止、9月～10月初めは冒険活動教室も日帰りに変更せざるを得ませんでした。

さて、当センターは平成8年の開所以来、「冒険活動教室」と称し、宇都宮市小中学校(小学校5年生と中学校1年生)の宿泊体験活動を行ってきましたが、今年度はコロナ禍のため、通常の2泊3日ではなく、1泊2日に短縮し、ロッジやテント、レストランでの人数制限、換気・消毒等、感染症対策を徹底し、実施しました。期間は短くなりましたが、子ども達や先生方から、「実施できてよかった。」との好意的な感想を数多くいただきました。子ども達の、自然体験を中心とした直接体験の大切な学びの場となったと思います。

ところで、小中学生の時期での集団宿泊体験は、大人になってからの宿泊体験よりも、大きな成長や学びをもたらし、高い教育効果があると言われています。集団宿泊体験は、家族以外との宿泊です。自分の思い通りにならないことも多く、時には我慢することも必要になり、ルールを順守し、広い心で相手を受け入れることが必要になります。また、重い荷物を自分で持って坂道を上ったり、活動に必要な準備物を自分で用意したりと、自分のことは全部自分でやらなければなりません。冒険活動教室では、家族や現代の便利な生活、テレビやゲーム・携帯電話から離れて、日常と違った不便な環境で生活することで、忍耐力・適応力・包容力などが成長し、これから世の中で生きていく力や困難に負けない、たくましい心を育てることができると考えています。

それから、自然体験活動は、豊かな自然の中で行う、学校ではできない非日常の体験であり、子ども達に様々な刺激や気付きを与えてくれます。また、活動の中では、成功したり、失敗したりしますが、成功体験はもちろん、それと同じくらい失敗体験も大切です。最近の子供は、失敗を怖がり、挑戦をさける傾向があると言われるかもしれませんが、失敗することで、自分で考え・工夫し、自分の意見を述べ、人の意見に耳を傾けようとする姿勢が育ちます。冒険活動センターでの活動は、自然と触れ合いながら、友達と一緒に楽しく活動するものが多いですが、失敗しても途中であきらめない、苦しくても耐え、それを乗り越えて欲しいという期待がこめられている活動もあります。そのため施設名の「冒険」には、『まだ経験したことはないけれど、少し頑張ればできることへの挑戦』を意味し、次代を担う子どもたちにとって価値ある体験の場であって欲しいという、創立以来の願いが込められています。

コロナ禍で大変な世の中を生きていけるよう、今だからこそ、子ども達には自然体験活動が必要であると強く感じています。

〈発行・編集〉

宇都宮市教育委員会事務局スポーツ振興課 宇都宮市冒険活動センター

〒321-2102 宇都宮市篠井町1885-1

《TEL》 028-669-2441 028-669-2445 (予約専用) 《FAX》 028-669-2240

《ホームページ》 <https://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/kurashi/sports/bouken/index.html>

《メールアドレス》 u46100300@city.utsunomiya.tochigi.jp

※宿泊の予約は6か月前の1日から、日帰り利用は1か月前から受け付けています。

※主催事業についての詳細は、センター窓口、ホームページ、広報うつのみやでご確認ください。

※休館日 毎週月曜日(5月3日～5月5日及び7月21日～8月31日を除く)及び年末年始(12月29日～1月3日)

だれもが、いつでも、いつまでも、スポーツを楽しむ生涯スポーツ社会の実現～「ひとり1スポーツ」の実現～

冒険は
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA